

せいしん Disclosure 2020

CONTENTS

目次・経営理念・静清信用金庫の概要…	1
ごあいさつ……………	2
令和元年度業績ハイライト……………	3
中小企業支援・地域活性化への取組み ……	5
SDGsへの取組み……………	13
個人のお客さまへの取組み……………	15
魅力ある人材の育成と活気ある職場づくり……	17
組織図……………	19
静清信用金庫の役員・主要業務内容 …	20
総代会制度……………	21
直近5事業年度における 主要な事業の状況・子会社等の概要 ……	23
統合的リスク管理への取組み……………	24
コンプライアンス態勢……………	25
お客さまの満足度向上に向けた取組み …	26
決算概要……………	27
沿革……………	29
店舗のご案内……………	30

■ 経営理念 ■

1 地域社会の繁栄に貢献する。

静清信用金庫は、協同組織の地域金融機関として
中小企業の発展と、人びとの豊かな暮らしに貢献します。

2 お客さまの信頼にこたえる。

静清信用金庫は、お客さまを大切にし、積極的で、
健全な経営をすすめます。

3 よき信用金庫人をめざす。

わたくしたちは、知性を磨き、創意と工夫をもって、
バイタリティあふれた行動をします。

■ 金庫メッセージ ■

街が好き 人がすき

地域社会の繁栄と、お客さまの信頼にお応えすることを第
一に考えている「せいしん」の経営理念を一言でいい表して
います。皆さまにいつまでも「好き」「頼りになる」といい
ただける「せいしん」を目指します。

■ シンボルマーク ■



金庫名の「S」を中心にして、お茶の葉と蜜柑の葉をモチーフ
にし、企業とお客さまを表した力強い躍動感あふれるマー
クです。大きな葉のフォルムが、地域とともに生き、地域の皆
さまのお役に立つことを目指す「せいしん」の経営姿勢を表
しております。

金庫カラー(コーポレートカラー)



■基本カラー せいしんグリーン

■基本カラー せいしんレッド

「誠実」「信頼」を表すグリーンをメインカラーとし、サブカラー
として「情熱」「積極的」を表すレッドを定めました。信頼を大切
に、若々しくバイタリティあふれる「せいしん」でありたい、そん
なわたくしたちの願いと意気込みを表現しております。

静清信用金庫の概要 (令和2年3月31日現在)

所在地	静岡市葵区昭和町2番地の1	店舗数	42店舗
電話番号	(054) 254-8881	常勤役員数	581人
創立年月日	大正11年3月11日(1922年)	主要勘定	預金 7,839億円
出資金	15億19百万円		貸出金 3,563億円
会員数	47,861人		総資産 8,568億円

■ごあいさつ■



理事長 佐藤 徳則

平素は私ども静清信用金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

本年も皆さま方に当金庫の業績や各種取組みに対するご理解を一層深めていただくため、ディスクロージャー誌を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、昨年日本経済は、米中貿易摩擦や中東情勢の悪化等を背景に外需が弱含みながらも、内需を中心に緩やかな拡大基調にありました。しかしながら、今年に入ると新型コロナウイルスの感染拡大とそれを防ぐための緊急事態宣言により、経済活動は減速を余儀なくされました。現在は少しずつ回復の兆しも見えてきましたが、足元の景況感はリーマンショック以来の低水準となっており、景気の長期停滞懸念が強まっています。

このような状況下、当金庫は2年後の創立100周年に向けた中期経営計画「せいしんイノベーションプラン100(通称:SHIP100)」の執行中であり、計画2年目に当たる令和元年度は、これまで当金庫が培ってきた「健全経営」と「お客さま志向」の継続に加えて、「相談力」の磨き上げにより、地域に必要とされ、信頼される信用金庫の実現に努めてまいりました。

この結果、預金積金残高および貸出金残高は順調に推移し、厳しい経営環境下ながらも計画を上回る利益を確保することができました。これもひとえに皆さま方のご支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの企業が厳しい経営環境に置かれるものと予想されております。この様な時こそ、当金庫が培ってきた「相談力」を発揮し、地域の方々へ万全の支援を提供できるよう、役職員一丸となって業務に邁進する所存です。

最後に皆さま方の益々のご発展とご健勝を心から祈念し、重ねて今後のより一層のお引き立て、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

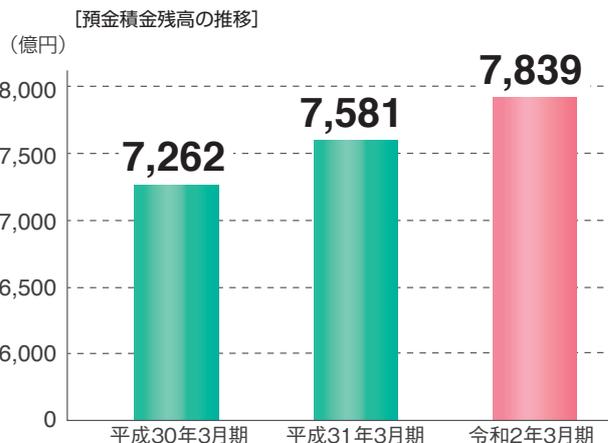
令和2年7月

預金積金残高

7,839億

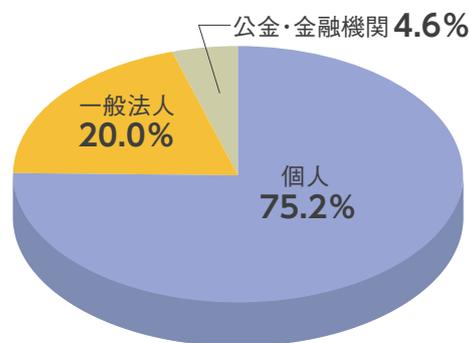
夏冬2回の定期預金キャンペーンの実施に加え、静岡市と連携した預金商品を販売いたしました。また、子供達に学ぶ楽しさと喜びを提供する「せいしん『きっずクラブ』」を組織し、地域のお客さまとのつながりを深めてまいりました。

その結果、預金積金残高は前期比258億18百万円増加いたしました。



預金積金の預金者別構成比

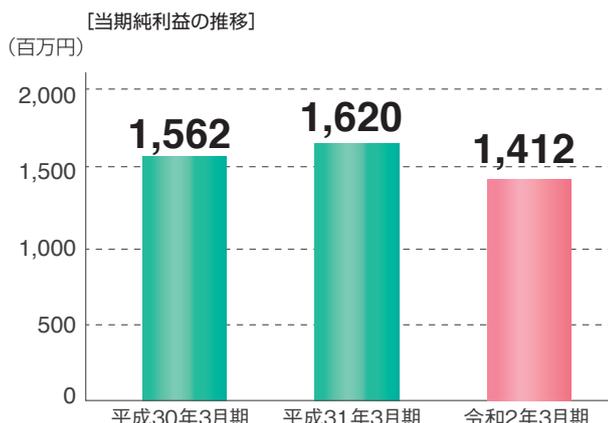
地域の皆さまからの信頼のバロメーターといわれる個人のお客さまからの預金は、総預金の75.2%を占め、安定した構成となっております。



当期純利益

14億

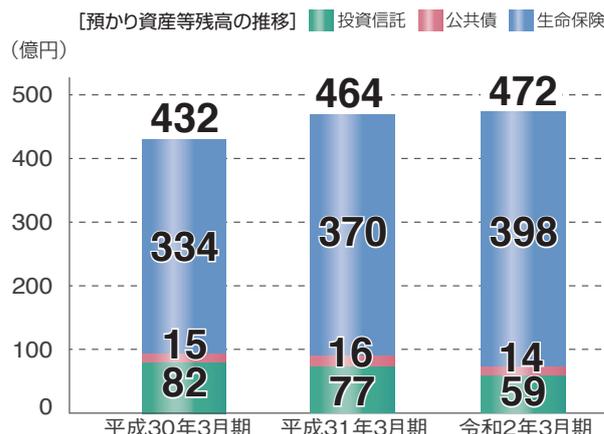
引き続き経費等のコスト削減に努めましたが、前期計上した貸倒引当金戻入益がなくなったこと等により経常収益は減少し、当期純利益は14億12百万円となりました。



預かり資産等残高

472億

「お客さま本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティ）に関する基本方針」に則り、分かりやすい説明と適切な情報提供に努めてまいりました。その結果、投資信託・公共債・生命保険の合計残高は472億60百万円となりました。



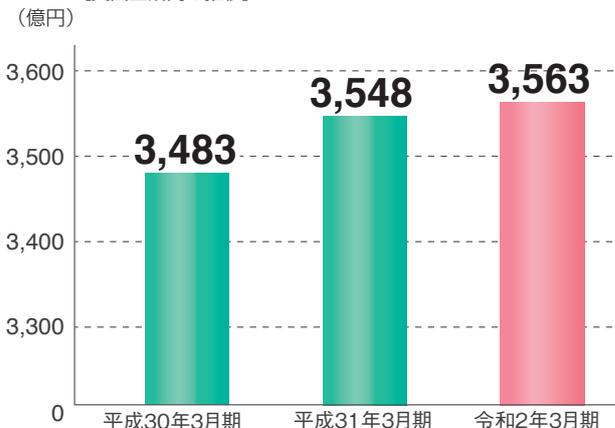
■ 貸出金残高

3,563 億円

事業者のお客さまにはSDGsの取組みを支援する「せいしん『SDGsサポートローン』」、個人のお客さまには自然災害罹災時に返済を一定期間免除する「自然災害時返済支援付住宅ローン」の取扱いなど、お客さまのニーズにきめ細かく対応してまいりました。

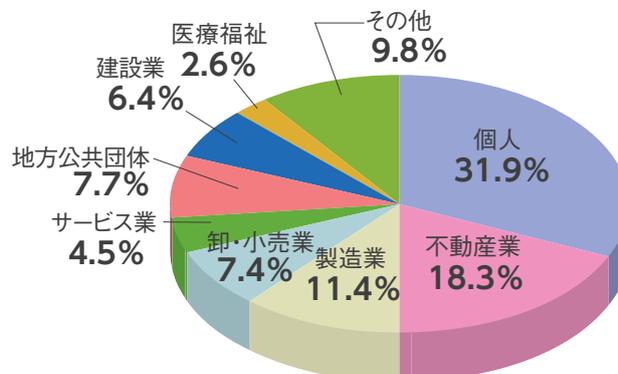
その結果、貸出金残高は前期比15億51百万円増加いたしました。

【貸出金残高の推移】



■ 貸出金の業種別構成比

中小企業をはじめとする地域のお客さまの資金ニーズに円滑にお応えするため、特定の業種に偏ることなく、幅広い業種のお客さまにご利用いただいております。



■ 自己資本比率 (単体ベース)

15.25%

自己資本比率は15.25%と、リスクアセットの増加により前期比0.92ポイント低下いたしました。引き続き国内基準(4%)を大きく上回る健全性を維持しております。

【自己資本額/自己資本比率の推移】



■ 不良債権の状況 (金融再生法ベース)

金融再生法上の不良債権残高は130億円となり、不良債権比率は3.63%となりました。

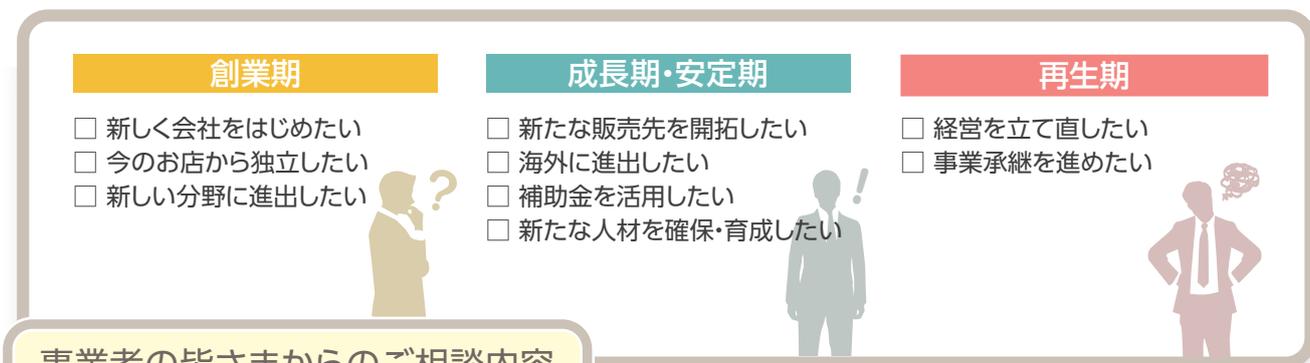
この内、担保・保証および貸倒引当金で120億円、92.63%がカバーされ、残りの不良債権残額も潤沢な自己資本635億円によりカバーされております。

■ 正常債権 ■ 不良債権 ■ 自己資本 ◆ 不良債権比率



■ お客さまの課題解決に向けたサポート体制

当金庫は、地域企業の皆さまの身近なアドバイザーとして、企業のライフステージに応じた各種の経営相談を行っております。



事業者の皆さまからのご相談内容

相談

サポート

せいしんのサポート体制

- | | | |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 創業・事業計画書作成支援 ■ 市場調査 ■ 創業者セミナー <p>など</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■ ビジネスマッチング事業 ■ 人材関連支援 ■ 助成金・補助金等申請支援 ■ 海外展開支援 ■ 各種セミナー開催 <p>など</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■ 経営支援・事業再生支援 ■ 事業承継計画書作成支援 ■ M&A仲介サービス <p>など</p> |
|---|---|---|



外部支援機関・専門家との連携

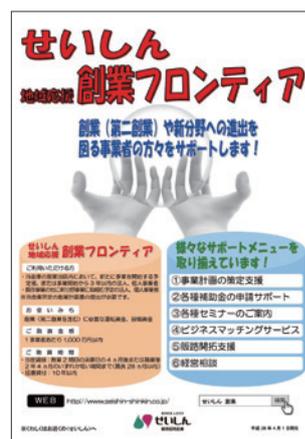


創業期

■ 「せいしん『地域応援 創業フロンティア』」の取扱い

当地区内の創業・起業を積極的に応援し、地域活性化に寄与することを目的に「せいしん『地域応援 創業フロンティア』」を取扱っております。

本商品をご利用される方、またはご利用予定の方には、当金庫の中小企業診断士による事業計画の策定支援や販路開拓支援など、総合的な経営支援をご提供しております。



■ 経営支援プラットフォーム「Seishin Big Advance」

全国30以上の銀行・信用金庫の取引先企業や大手企業とネット上でマッチングできるプラットフォーム「Seishin Big Advance」は、販路拡大・福利厚生・情報収集・事業拡大など、お客さまの経営課題をトータルサポートいたします。

令和元年度は、約600事業者の方にご利用いただき、県内外の事業者とのマッチング、従業員向け割引クーポンの提供、補助金情報の提供等を実施いたしました。

Seishin Big Advanceの4つのサービス

- **ビジネスマッチングサービス**
全国の会員企業とのマッチングが可能
- **福利厚生サービス**
従業員が利用できる割引クーポンを提供
- **ホームページ作成機能**
15分でスタイリッシュな自社HPを作成可能
- **情報・メディア機能**
助成金・入札情報やニュース配信など各種情報を提供



成長期・安定期

■ ビジネスマッチング

お客さまの「売りたい(受注要望)」「買いたい(発注要望)」「組みたい(提携希望)」といった様々なビジネスニーズに、当金庫が保有するネットワークを活かしてお応えしております。県内外の企業のご紹介をはじめ、首都圏の大手バイヤーとの商談会、各地で開催される展示会など、数多くのマッチングの機会をご提供させていただきました。

【ビジネスマッチング商談件数】

令和2年3月末時点

商談件数	385件
------	------



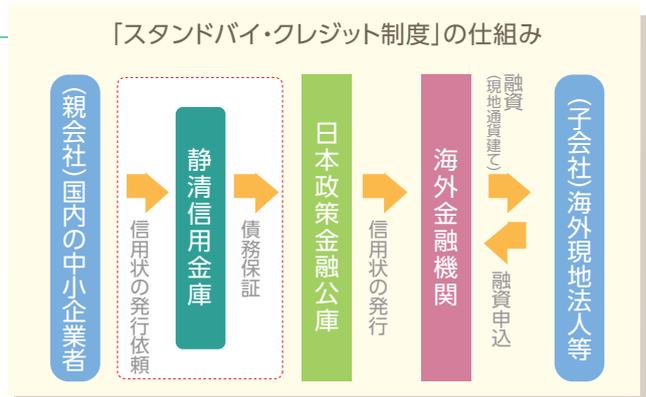
静岡市の認定商品等を紹介した「首都圏商談会」

中小企業支援・地域活性化への取組み

■ 海外展開支援

当金庫では、外部支援機関と連携し、海外展開に関する情報提供や課題解決に向けたサポートを実施しております。

また、海外子会社の円滑な資金調達を支援するため、日本政策金融公庫と「スタンドバイ・クレジット制度」の業務提携を行っております。また、貿易を行うお客さまの貿易代金が回収不能となるリスク等に備えて、独立行政法人日本貿易保険と「貿易保険業務委託契約」も締結しております。



■ 担保・保証に過度に依存しない融資への取組み

当金庫では、事業者のお客さまに対して事業内容等を分析したうえで、事業に必要な資金をご融資しております。その際、融資金の使途や返済原資等を総合的に勘案し、担保や保証をご提供いただく場合がございますが、必ずしも融資額相当の担保・保証をご提供いただく訳ではありません。

今後も事業性評価の取組みなどを通じ、お客さまとの対話を十分に行いながら、「担保・保証に過度に依存しない融資」への取組みに努めてまいります。



再生期

■ 経営改善・事業再生への取組み強化

当金庫では、業績や財務内容に課題を抱えているお客さまへのご支援を目的として、経営改善計画書の策定支援や、状況に応じたアドバイスを実施しております。また、静岡県中小企業再生支援協議会、静岡県経営改善支援センター、静岡県信用保証協会等と連携し、専門家を交えた事業再生計画の策定支援にも取り組んでおります。

【経営改善・事業再生支援の取組み実績】

(令和2年3月末時点)

経営改善支援 取組み先数 (a)	(a)のうち期末に債務者 区分がランクアップした 先数 (b)	(a)のうち再生計画 策定済の先数 (c)	ランクアップ率 (b/a)	再生計画策定率 (c/a)
120先	10先	110先	8.3%	91.6%

(注) ・(a)は、令和元年度に本部と営業店が連携して取組んだ先数で、期中にランクアップ等により支援対象先から外れた先数も含まれます。
 ・(b)は、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
 ・(c)の再生計画を策定済の先数には、当金庫独自の再生計画策定先を含みます。

■ 「経営者保証に関するガイドライン」について

当金庫は、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特別の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する態勢を整えております。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

令和元年度において、新規に無保証で融資した件数は157件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は1.3%、保証契約を解除した件数は81件、経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理(当金庫をメイン金融機関としたものに限る)については、お申し出がございませんでした。

■ 事業承継・M&A支援

将来の後継者問題を抱える事業者のお客さまに対し、円滑な事業承継に向けた計画の立案支援や、専門家と連携した無料相談会の開催など、様々なサポートを行っております。

また、後継者不在などによる譲渡希望企業と、新規事業参入や事業拡大を希望する譲受希望企業を仲介するM&Aにも注力するなど、幅広いご相談に対応できる体制を整えております。

せいしん M&A仲介サービス 中小企業の立場に立ったM&Aを支援します。

売り手側のメリット

- 後継者問題を解決し、会社を存続
- オーナー経営者の
ハッピーリタイアメントを実現
- 従業員の雇用継続

買い手側のメリット

- 新規事業参入・事業拡大の時間短縮
- 販路や生産拠点の獲得による
マーケットシェアの拡大
- 優秀な人材やノウハウの獲得

【ご注意】

本サービスに基づいて当金庫が行うのは、あくまでも仲介のみであり、成約および成約後の成功を保証するものではありません。成約後のトラブルに関し、当金庫は一切の責任を負いません。

■ 様々な経営相談を実施

お客さまの経営上の課題解決のお役に立つよう、様々なご相談にお応えしております。令和元年度は、712件のご相談にお応えいたしました。

相談内容	件数
事業承継・M&A	184
労働生産性向上に対する経営支援(※)	180
人材関連支援	150
販路開拓支援	81
SDGsへの取組み支援	33
創業・開業支援	7
その他	77
合計	712

※「労働生産性向上に対する経営支援」には、「助成金・補助金申請支援」「経営革新計画申請支援」「経営力向上計画策定支援」などが含まれます。



第一建設株式会社様での経営相談の様子

■ 経営情報等の提供

■ せいしんビジネスクラブ(SBC)の運営

「せいしんビジネスクラブ」は、若手経営者・後継者の皆さまの経営能力向上、人的ネットワークの形成を目的に、昭和62年より活動を開始いたしました。会員のみなさまに、時代への適応力や、自社を見つめ直す機会、業種の枠を超えた交流の場を提供しております。

平成29年7月には設立30周年を迎え、会員数は372名(令和2年3月31日現在)となりました。今後も、経営研究会や国内外の企業視察など魅力ある事業の実施を通じ、会員企業の経営の一助となるよう努めてまいります。



第32回総会・記念講演会



国内視察研修・株式会社松和産業様

■ 各種情報提供

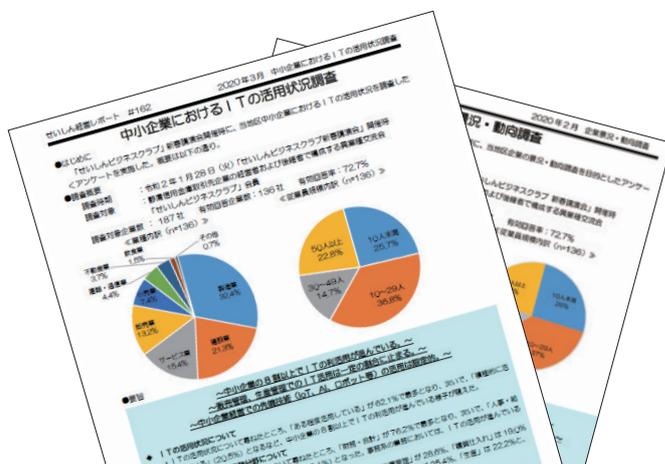
◆地域情報誌「View」の発行

先進的取組みを実践している企業の紹介、新商品や新技術情報、タイムリーなトピックスなど、経営者の方々を対象とした情報誌を編集・発行しております。



◆調査レポート等の提供

当金庫独自の調査によるレポートを作成し、お客さまに情報提供させていただいております。



■ 各種セミナー等開催

◆SDGs取組セミナー

お取引先企業を対象として、「中小企業の持続可能な成長にSDGsをどう活用するか」をテーマにセミナーを開催し、122名の経営者の皆さまに参加いただきました。

◆事業承継セミナー

事業承継の現状と対策をテーマとした「事業承継セミナー」を開催し、70名の皆さまに参加いただくなど、お客さまへの情報提供に努めました。



SDGs取組セミナーの様子

◆「第2回産業人材交流フェア」の開催

ポリテクセンター静岡との連携協定に基づき、お取引先企業28社、90名の職業訓練生に参加いただき交流会を開催いたしました。交流会では、就職を考える訓練生と採用につなげたい企業との積極的な交流が見られ、7件の採用につながりました。



企業PRの様子



お取引先企業と職業訓練生との面談の様子

■ 金融仲介機能のベンチマーク

当金庫では、地域経済の活性化や中小企業の経営支援に資する取組みを積極的に行う「地域密着型金融の推進」に注力しております。この取組みの成果指標として「金融仲介機能のベンチマーク(*)」を活用し、自己点検・評価することで、より質の高い金融サービスの提供に努めております。

(*)「金融仲介機能のベンチマーク」

各金融機関が取組む金融仲介機能(取引先企業のニーズ・課題に応じた融資やソリューションの提案など)の発揮状況を、客観的に評価するツールとして策定されたものです。

このベンチマークは、すべての金融機関が公表する「共通ベンチマーク」と、各金融機関が自身のビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」、各金融機関が独自に行う取組みを自己評価する「独自ベンチマーク」から構成されております。

1. 共通ベンチマーク

【貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況】

条件変更先	好調先	順調先	不調先
362件	11件	67件	284件

(※)不調先には経営改善計画を策定していない先も含めております。

【創業・第二創業の支援件数】

創業・第二創業	151件
---------	------

2. 選択ベンチマーク

【事業性評価の結果やローカルベンチマーク等を提示して対話を行った取引先数】

対話を行っている取引先数(※)	704社
うち、労働生産性向上のための対話を行っている取引先数	596社

(※)当金庫では、ローカルベンチマークを提示した取引先を、各種補助金および経営革新計画の申請支援先と定義しております。

【ソリューション提案先数および融資残高】

提案先数(全取引先数に占める割合)	448社(6.5%)
融資残高(全取引先の融資残高に占める割合)	183億円(8.5%)

【本業支援先数および全取引先数に占める割合】

本業支援先数	209社
全取引先数に占める割合	3.1%

3. 独自ベンチマーク

【せいしんビジネスクラブ(SBC)事業への延べ参加者数】

延べ参加者数	1,172人
--------	--------

【事業性評価に基づく融資を行った先数および実行額】

融資先数	88社
融資残高	18億円

【本業支援に関連する研修等の実施回数、研修等への参加者数】

研修等の実施回数	17回
研修等への参加者数	508人

【資格取得者数】

中小企業診断士	29人
社会保険労務士	3人
宅地建物取引士	32人
事業承継・M&Aエキスパート	61人
事業性評価3級	183人
その他	9人
合計(延べ人数)	317人



地域活性化に関する取組み状況

■ 「第5回 知財活用アイデアプレゼン大会 in 静岡」の開催

大手企業の開放特許を活用したビジネスプレゼン大会を開催し、当日は県内4大学より6チーム、32名の学生が参加いたしました。



プレゼンの様子



最優秀賞を受賞した学生の表彰式

■ 産業雇用安定センターと人材マッチング支援で連携

(公財)産業雇用安定センターと「産業人材雇用等に関する連携協定」を締結し、人材支援体制を強化いたしました。当金庫職員と同センターの人材コンサルタントによる取引先企業への訪問や、人材情報等を提供しております。



連携協定締結式

トピックス

第39回信用金庫PRコンクールで最優秀賞受賞



授賞式の様子

全国信栄懇話会主催の「第39回信用金庫PRコンクール」のインターネット部門において、特殊詐欺撲滅をテーマに実施したポスターコンクール応募作品130点を掲載したWebギャラリーを開設したことが評価されました。



■ 各種表彰制度を活用したブランド化支援

当金庫は、高度な技術を持つ技能者や、地域企業の魅力ある商品に対し、各種の表彰制度やプロジェクトの活用を提案することで、お客さまのブランド力向上支援に取り組んでおります。令和元年度は、表彰制度・プロジェクトへの推薦や申請の支援を40件実施いたしました。

表彰・プロジェクト名	推薦・申請支援数
中小企業庁「はばたく中小企業・小規模事業者2019」	1社
静岡県「ふじのくに食の都づくり貢献賞」	3社
静岡県「ふじのくに食の都づくり仕事人」	28名

表彰・プロジェクト名	推薦・申請支援数
静岡市「中小企業技術表彰2019」	1社
静岡市「しずおか葵プレミアムAWARD2019」	5社
静岡市「しずおか女子きらっ☆ブランド」	2名

中小企業庁「はばたく中小企業・小規模事業者2019」選出

地域資源の有効活用や積極的な海外展開、インバウンド需要の取込み等、新たな需要獲得により地域経済の活性化に貢献する全国の中小企業・小規模事業者が対象。

株式会社 一富士製菓 (菓子製造業)



地域の特産品にアイデアを加えた土産物菓子「家康公伝説」

《選出理由》

地域の特産品にアイデアを加えた土産物菓子を全国の道の駅等へOEM供給したり、海外への販路拡大により日本菓子人気の向上に取り組んだことに加え、展示会やマッチングイベント等での地域の魅力発信に努め、地域経済活性化に貢献した。



海外で人気の「メイドインジャパン菓子」

《受賞者の声》

当社が選ばれたのは、お菓子づくりに社員一丸となって取り組んできた結果であると思っております。今後もお客さまに喜ばれる商品開発を行ってまいります。



代表取締役 石川 輝雄 様

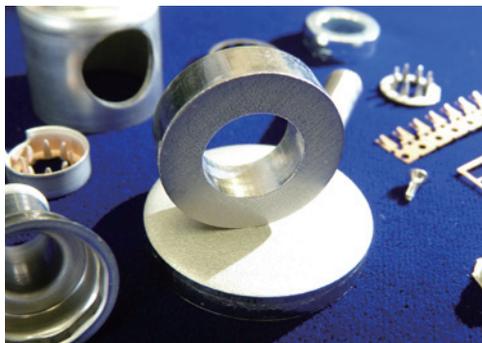
《推薦支店の声》

一富士製菓様は、日頃から商品開発や販路開拓に力を入れておられたことから、このプロジェクトに推薦させていただきました。選出されたことによって社長から感謝いただき、社員の皆さんの意欲向上にも繋がったことを嬉しく思っております。

静岡市「中小企業技術表彰2019」受賞

静岡市内で新しい技術や独創的な技術を持ち、業界で活躍している中小製造事業者を表彰する事業。今回で4回目となり、これまでに16社が受賞している。

三基精工 株式会社 (金属プレス加工業)



増肉加工技術で製作した検査装置のセンサー部品

《表彰概要》

金属板をプレス機で部分的に厚くする増肉加工技術を活かし、検査装置に使われるセンサー部品製造に係る加工時間の短縮や素材の使用量削減、1つの金型で製品を加工する一体成形工法を考案した。



増肉加工技術によるプレス加工の様子

《受賞者の声》

栄誉ある賞をいただき、大変光栄に感じております。この賞を励みとして新しい技術への挑戦を続け、お取引先様の満足と社会貢献に努めてまいります。



代表取締役社長 山崎 和彦 様

《推薦支店の声》

優れたプレス加工技術を持つ三基精工様の技術力を広める機会になればと、この表彰制度を紹介させていただきました。受賞されたことにより静岡市のホームページに掲載され、企業としての信用力向上に貢献できたことを嬉しく思っております。

せいしん SDGs マップ

静清信用金庫は、国連が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」を金庫活動につなげ、地域社会の繁栄に貢献することで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

環境 Environment

環境配慮型商品の販売



○融資商品

- ・せいしん「環境格付融資Ⅱ」
- ・せいしん「地元応援融資 成長サポート」
- ・せいしん「SDGsサポートローン」
- ・しんきんSDGs私募債
- ・消費者向けローン商品
- ・せいしん「自然災害時返済支援付住宅ローン」
- ・せいしん「リバースモーゲージ型住宅ローン」
- ・せいしん「リフォームプラン」
- ・せいしん自動車ローン「グッド」

○預金商品

- ・寄付金付定期預金
- ・せいしん「SDGs応援定期預金GOALS」

地方自治体等と連携した取組み



- ・県民運動「ふじのくにCOOLチャレンジ」への協力
- ・静岡市河川環境アダプトプログラムへの参加
- ・静岡市森林環境アダプト事業への協力
- ・静岡県地球温暖化防止活動推進センターへの寄付



寄付金贈呈式

当金庫の環境負荷削減に向けた取組み



○全役職員で行う環境への取組み

- ・二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、排水量の削減
- ・打ち水大作戦
- ・クールビズ ・ペーパーレス化
- ・GREEN表彰制度 (各店独自の環境活動)



打ち水初日の様子

○環境に配慮した設備・備品の採用 (グリーン購入)

- ・再生紙の利用
- ・環境対応車の導入 (電気自動車、ハイブリッドカー)
- ・環境配慮型店舗 ・環境配慮型通帳、エコ粗品
- ・静岡県産木材を使用した店舗建設



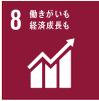
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs 「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。「誰も置き去りにしない」という基本理念のもと、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、17のゴールと169のターゲットが定められています。この目標達成に向けて、政府だけでなく、自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。

社会 Social

地域密着型金融および地域創生に向けた取組み



〈地域密着型金融の推進〉

- ・創業支援
- ・販路開拓支援 (ビジネスマッチング)
- ・助成金・補助金申請支援
- ・IT活用支援
- ・事業承継・M&A支援
- ・経営改善・事業再生支援
- ・せいしんビジネスクラブ(SBC)運営



〈地域創生〉

○自治体との連携

- ・静岡市と連携した預金商品販売
- ・静岡市新現役交流会への参画
- ・静岡市公認自転車サポーター認定
- ・静岡市SDGs宣言書作成支援

	令和元年度
静岡市SDGs宣言書 作成支援先	28先

○その他機関との連携

- ・I Loveしずおか協議会への参画
- ・ポリテクセンター静岡との連携
- ・人材マッチング支援、人材育成支援
- ・ふじのくに未来財団への寄付によるNPO支援

○大学との連携

- ・知財活用アイデアプレゼン大会の開催

地域貢献活動



○学生向け

- ・小中学生向け金融セミナー実施
- ・「せいしんきっずクラブ」の運営
- ・せいしんポスターコンクールの実施
- ・地元大学生への奨学金授与
- ・インターンシップの実施



奨学金授与式



インターンシップの様子

○シニア層向け

- ・年金相談会の実施
- ・団体旅行の開催
- ・金融犯罪防止活動
- ・「高齢者あんしん見守り隊事業」への参画

○その他

- ・障がい者・障がい者福祉施設支援
- ・店舗、ATMなどのバリアフリー対応
- ・小さな親切運動
- ・災害義援金の取扱い
- ・地域行事への参加
- ・ピカッと作戦への参加



清水みなと祭り「港かっぱれ総おどり」

人材育成およびワークライフバランスに向けた取組み



○人材育成

- ・メンター制度による新職員研修
- ・資格取得奨励
- ・自己啓発支援 (土曜セミナー・夜間任意勉強会)
- ・eラーニングシステム(せいしん相談力強化塾)導入

○ワークライフバランス

- ・各種就業支援制度の整備 (育児休業制度等)
- ・厚生会活動
- ・女性活躍推進
- ・健康経営推進 (健康経営優良法人2020認定)

個人のお客さまへの取組み

ローン商品はせいしんへご相談ください

当金庫はライフイベントに応じた商品・サービスをご用意しております。各商品の詳細につきましては、当金庫本支店窓口にお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。



住宅資金

せいしん「住宅ローン」
せいしん「リバースモーゲージ型住宅ローン」
せいしん「無担保住宅ローン」
せいしん「リフォームプラン」
せいしん「自然災害時返済支援付住宅ローン」

マイカー購入

せいしん自動車ローン「グッド」
オートローン・カーライフプラン
カーライフプランWEB完結型

子どもの教育費

せいしん「教育プラン」
せいしん「教育カードローン」

お使いみち自由

せいしん「スーパーフリーローンS」
せいしんフリーローン「フィット!」

インターネットを利用したサービスを提供しております

スマートフォンから普通預金口座の開設ができる「しんきん口座開設アプリ」、インターネットバンキング専用の定期預金「ネット定期」を取扱うなど、インターネットを利用したサービスを提供しております。

各種ローン仮審査サービスも行っており、お申込みからご契約までご来店が不要な「WEB完結型」の商品も充実し、多様なニーズにお応えしております。

外出先から
便利だから
ご自宅から

Net Bank | スーパー定期 | スーパー定期300 |
ネット定期 1年もの
金利 年 0.1%
ネット定期はズーっとおトク! パソコン・スマホで定期預金をご契約いただけます。

**インターネットで
住宅ローンの仮審査を
お申込みいただけます!**

来店不要!! 24時間OK!! 申込無料!!

※仮審査で承認となった方につきましては、ご本人さまに店頭へご来店いただき、正式なお申込みが必要となります。
※「WEB完結型」のご利用には所定の条件がございます。
※詳細は当金庫ホームページをご覧ください。
※審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

資産運用は「マネープランナー」にご相談ください

お客さまの大切なご資産を「増やす」「のこす」「備える」ためのご相談にお応えしております。総勢29名のマネープランナーが、お客さまのライフプランに沿った最適なお提案をいたします。



資産運用のご提案	資産形成・保障のご提案
投資信託	一時払終身保険
公共債	医療・がん保険
外資預金	平準払生命保険
個人年金保険	iDeCo

※各商品・制度の詳細は当金庫本支店の窓口にお問い合わせください

■ 年金はせいしんへご相談ください

当金庫では、年金に関する質問に親身になってお応えし、様々な年金手続きを親切・丁寧にサポートしております。
また、専門の担当者によるWeb相談を行っております。年金についてご不明な点がございましたら、お近くの当金庫本支店窓口までお問い合わせください。

「せいしん」で年金をお受取りになるとさまざまな特典がついてくる!

ご成約の方にもれなく
「せいしんオリジナル証書入れ」を
プレゼント

通帳、証書も
入って
とても便利



※詳細は当金庫本支店の
窓口にお問い合わせください。

毎年お誕生日月
にお祝い品をプレゼント
年金を「せいしん」でお受取り
いただいているお客さまに
毎年差し上げております。



■ 相続関連業務の取次ぎを行っております

当金庫では、相続に関する様々なご相談にお応えするため、株式会社山田エスクロー信託と業務提携し、相続関連業務(遺言信託、遺産整理業務)に関する専門家を紹介しております。

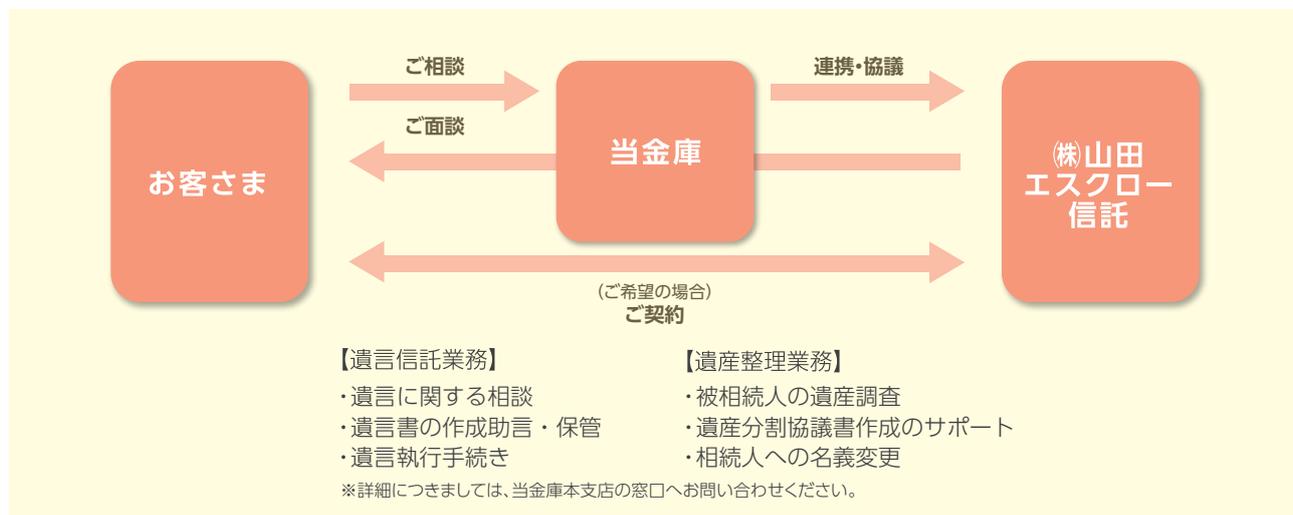
こんなご相談にお応えします

遺言書の作り方が
わからない

老後の世話をしてくれる子供に
より多くの遺産を残したい

財産の評価や分け方が
わからない

相続人や不動産等が遠方で、
手続きに時間が取れない



■ 各種信託商品を取扱っております



お客さまご自身の将来やご家族の
未来のために、必要な資金をあらかじめ準備できる「しんきん相続信託」や、
お子さま、お孫さま、ご家族へ、生前贈与をサポートする「しんきん暦年信託」
を取り揃えております。



魅力ある人材の育成と活気ある職場づくり

当金庫では、常にお客さまの立場に立ち、多様なニーズに対応できる魅力ある人材を育成するために、様々な取組みを行っております。

■ 充実した研修による人材育成

人材育成計画に基づき、お客さまの信頼にお応えできる職員の育成に注力しております。「研修」と「現場指導」による育成を進めており、現場では新職員を指導するメンター（指導係）を任命し、活発なコミュニケーションとともにきめ細やかな指導を行っております。

また、「金融のプロ」としての専門性を高めるために、全国信用金庫協会や信金中央金庫等の外部団体が主催する研修へも職員を積極的に派遣しております。

◆ 事業者融資開拓マイスター認定



本業支援策の提案ができる人材の育成を目的に、平成29年度より「事業者融資開拓マイスター養成研修」を実施。令和元年度は6名の職員がマイスターに認定されました。

◆ 新職員フォロー研修(座禅体験)



社会人としての心構えを学び、仕事への活力を養うため、新職員対象の座禅体験研修を行いました。

■ 健康経営への取組み

健康経営は、健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践するものです。当金庫では基本方針「せいしん健康経営宣言」を制定し、最も重要な経営資源を健康でバイタリティあふれる職員と位置づけ、職場環境整備(就業時間中の喫煙禁止)やウォーキングイベントへの参加など、職員の健康保持・増進に積極的に取り組んでおります。

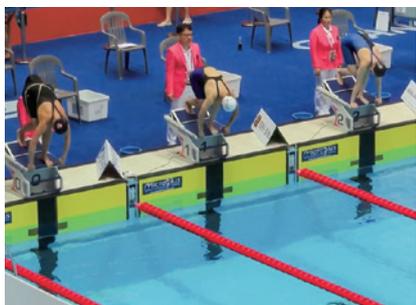
トピックス 「健康経営優良法人2020(大規模法人部門)」に認定されました!



当金庫は、経済産業省と日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」において、優良な健康経営を実践している法人として認定を受けました。

■ 活発な厚生会活動

当金庫では、厚生会活動が大変活発で、「楽しく健康的に」をモットーに充実した余暇を過ごしております。



水泳部

トピックス

第18回世界マスターズ水泳選手権大会 澤端 絢恵(瀬名支店)6位入賞

世界96ヵ国、9,000人以上が参加する国際水泳連盟主催の大会が令和元年8月に韓国で開催され、当金庫職員の澤端絢恵さんが女子50Mバタフライに出場し見事6位に入賞しました。



野球部



サッカー部



テニス部



卓球部



ランニング部



バスケットボール部

■ 女性活躍への取組み

平成28年4月1日に女性活躍推進法が施行され、当金庫においても、女性の活躍を推進しております。

女性活躍推進法

静清信用金庫行動計画

女性が管理職として活躍出来る雇用環境の整備を行うため、以下の行動計画を策定いたしました。

1. 計画期間

平成28年4月1日から令和3年3月31日までの5年間

2. 目標

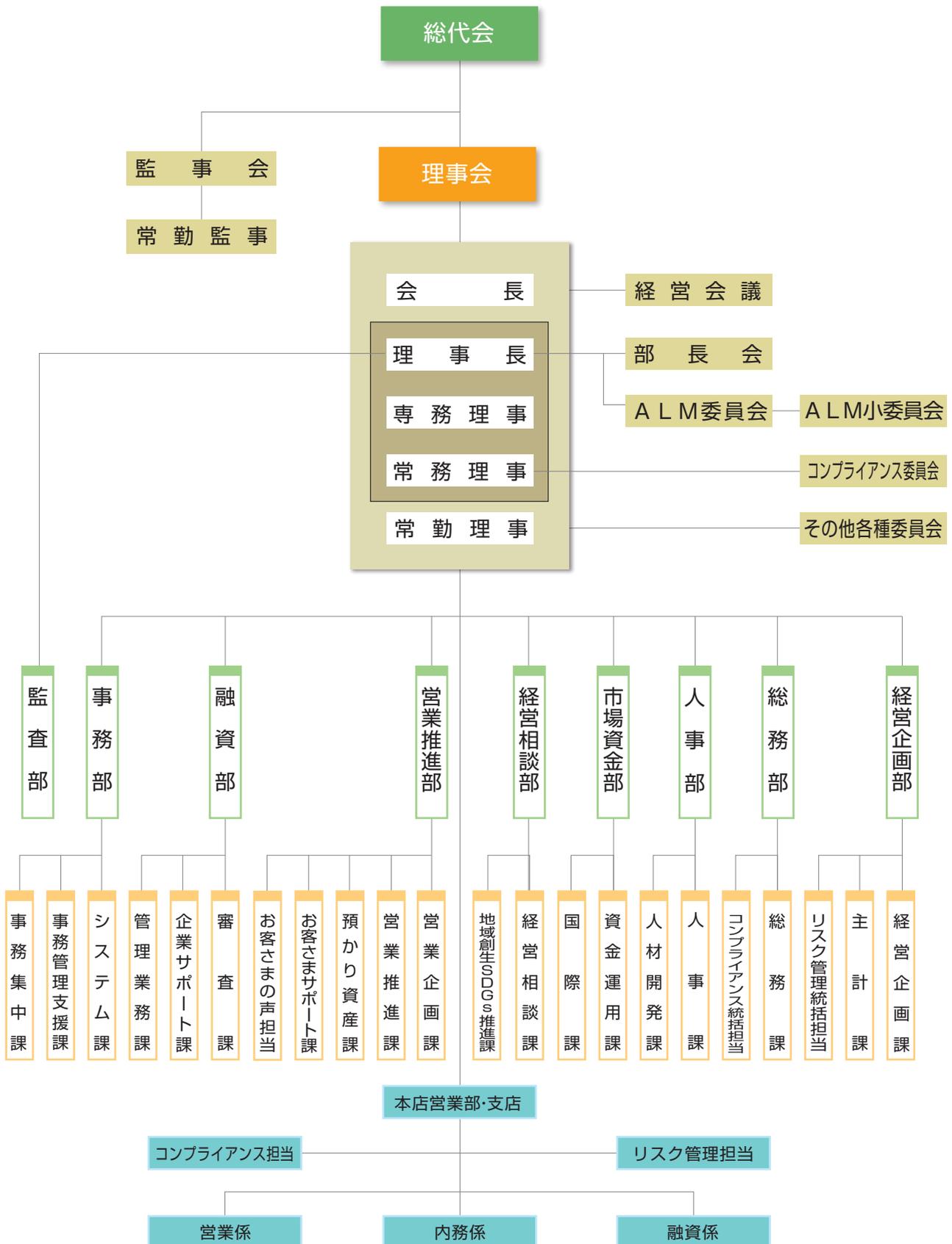
- (1) 管理職(課長級以上)に占める女性割合を7%以上にする。
- (2) 代理級以上に占める女性割合を20%以上にする。

女性活躍推進法に基づく行動計画の実績 (令和元年度)	管理職比率 5.5%
	代理級 19.7%



組織図

■ 組織図 (令和2年6月30日現在) 注)必要により部の担当役員をおく



役員一覧 (令和2年6月30日現在)



理事長 佐藤 徳則



常務理事 小泉 秀司



常務理事 松林 俊明



常務理事 鈴木 義行

理事長 佐藤 徳則	理事 杉本 昭博	理事(非常勤) 田中 康隆 (※1)
常務理事 小泉 秀司	理事 望月 学	理事(非常勤) 村上 太郎 (※1)
常務理事 松林 俊明	理事(非常勤) 江崎 和明 (※1)	監事 丸尾 宗徳
常務理事 鈴木 義行	理事(非常勤) 久保田 隆 (※1)	監事(非常勤) 足羽 由美子
理事 川本 晋輔	理事(非常勤) 鈴木 恵子 (※1)	監事(非常勤員外) 興津 哲雄 (※2)

(※1) 理事江崎和明、久保田隆、鈴木恵子、田中康隆、村上太郎は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

(※2) 監事興津哲雄は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

主要業務内容

預金業務	当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、外貨預金等を取扱っております。
貸出業務	手形割引、手形貸付、証書貸付および当座貸越を取扱っております。
商品有価証券売買業務	国債等公共債の売買業務を行っております。
有価証券投資業務	預金の支払い準備や資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券等に投資しております。
内国為替業務	送金為替、振込、代金取立等を取扱っております。
外国為替業務	輸出、輸入および外国送金その他信用状の発行等を取扱っております。
地方債・社債・その他の債券の募集または管理受託業務	公共債の募集受託および登録に関する業務を行っております。
附帯業務	①債務の保証 ②公共債の引受け ③代理業務 ④保護預りおよび貸金庫業務 ⑤金の売買 ⑥国債等公共債および証券投資信託の窓口販売 ⑦保険商品の窓口販売(保険業法第275条第1項により行う保険募集)

■ 総代会について

- 総代会は会員の皆さまのご意見を適正に反映するための開かれた制度です。
- 総代会を運営する会員の代表（総代）は、会員の皆さまが信任します。

信用金庫は、協同組織の金融機関で、その構成員である会員によって構成されております。

会員は、出資口数（金額）に関係なく、1人1票の議決権を持ち、「総会（株式会社における株主総会に当たります）」を通じて当金庫の経営に参加していただくこととなりますが、当金庫は会員数が多いため、総会に代えて「総代会」制度を採用しております。

「総代会」は、信用金庫法に定められた、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関であり、会員1人ひとりのご意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランスに配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された「総代」によって運営されております。

さらに、当金庫では、「総代会」に限定することなく、役職員の日々の訪問活動や、日常の業務・お取引を通じて会員の皆さまとのコミュニケーションを大切にすることに加えて、各種アンケート調査などの実施や「お客さまの声担当」の配置、窓口への「ご意見箱」設置などにより皆さまからのご意見を参考とさせていただき、経営の改善に努めております。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの窓口までお寄せくださいますようお願いいたします。

■ 総代の定数・任期について

- (1) 総代定数は120人以上150人以内です。
当金庫の営業地区を4区の選任区域に分け、総代の定数は会員数に応じて各選任区域ごとに定めております。
- (2) 総代の任期は3年です。

■ 総代の選任方法について

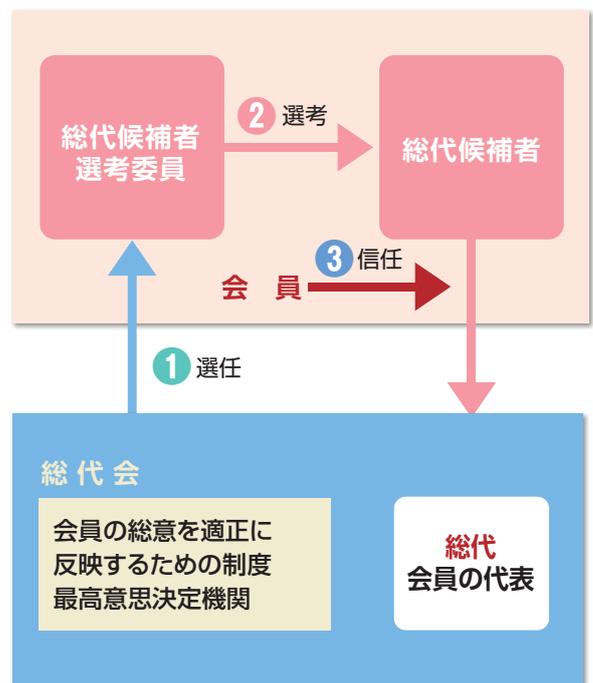
総代は会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っておりますので、総代候補者の選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て適正に選任されます。

- 1 総代会の決議により、会員の中から、総代候補者選考委員会を選任します。
- 2 選考委員会を開催し、総代候補者選考委員が総代候補者を選考します。
- 3 上記②により選考された総代候補者を店頭掲示し、会員の皆さまの信任を問います。

● 総代候補者の選考基準 ●

- ◇当金庫の会員（原則個人）で、就任時点で満70歳を超えない方
- ◇地域における信望が厚く、総代として相応しい見識を有している方
- ◇良識をもって正しい判断ができる方
- ◇人格・性格が温厚誠実で、物事を平等に見ることができ信頼のおける方
- ◇金庫の理念・使命をよく理解し、積極的に協力していただける方
- ◇その他総代候補者選考委員が適格と認めた方

〈総代会制度〉



■ 総代会の傍聴について

総代会は、会員の方であれば傍聴できますので、お近くの窓口にお問い合わせください。

第98期通常総代会決議事項等

開催日時・開催場所 令和2年6月16日(火)10時28分 中島屋グランドホテル 3階会場
第98期通常総代会において、次の事項が検討され、了承されました。

1.報告事項

第98期(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件

2.決議事項

第1号議案	第98期 剰余金処分案承認の件	第4号議案	監事1名選任の件
第2号議案	定款の一部変更の件	第5号議案	退任役員に対する退職慰労金贈呈の件
	—総代による議決権の行使に関する変更—	第6号議案	会員除名の件
第3号議案	理事2名選任の件		

■ 総代のお名前

※氏名の後の数字は総代への就任回数

(令和2年6月30日現在)

選任区域	定数	お名前					
1区	27	青木 通陽③	渥美 利弘④	稲垣 克晃①	稲垣 均①	岩本 強①	宇佐美裕之②
		内田 貴典①	大鐘 正敏③	大澤 一正⑨	大澤 康生⑥	大瀧 量雄①	加藤 力也⑥
		川崎 博史⑦	齋藤 誠①	島田 昭吾②	清水 雅之④	杉本 雅央②	田雑 秀一①
		田原 滋④	牧野 和秀①	増田 勝洋⑧	三浦 敏秀①	望月 孝之①	望月 優行①
		森 泰男④	山崎 かおり②	渡邊 一弘⑨			
2区	42	浅野 秀浩③	池ヶ谷 典裕⑦	市川 照⑦	市川 聡康⑥	岩堀 吉高④	植松 昌美⑤
		尾入 壽彦④	大石 直良⑨	小野 景子③	小野 寺和浩④	加藤 文昭⑥	加納 昌彦⑥
		狩野 吉利④	川澄 真一郎④	川柳 史朗③	紅林 久雄③	小山 公康①	新村 隆司⑥
		杉本 彰子④	杉本 政博⑨	杉山 純一⑤	杉山 節雄⑤	杉山 貴久①	鈴木 隆佳④
		竹澤 重人③	田中 孝将③	徳永 節子⑤	中島 敦③	長瀬 隆⑥	成岡 揚蔵⑤
		橋戸 君重⑥	長谷川 靖洋①	平井 義泰⑤	平岡 陽一⑥	星 達也②	増田 敏光②
		松浦 好樹④	松永 敏克②	望月 敏明④	森 清二①	森 宣樹①	八木 健人①
3区	42	相川 賀秀⑥	青島 宏明③	赤井 秀敏④	芥川 崇仁⑥	阿部 裕之④	市野 征則⑥
		井上 資士⑥	猪瀬 一浩③	梅原 義隆③	漆畑 宏次⑤	海野 光弘④	海野 幸則⑤
		大須 賀司④	大瀧 博敏④	金丸 智昭④	小泉 明美②	坂部 正行③	佐藤 太一①
		佐野 賢輔⑥	實石 幸男⑦	白井 秀幸①	白石 明史③	杉山 元④	鈴木 泰司⑥
		竹下 勉⑨	長島 十己知⑨	名波 久司郎⑥	西野 元①	野原 千枝②	長谷川 勝人⑤
		平尾 清③	星野 彰彦④	増井 充⑨	増田 真司①	増田 秀一①	松本 康政②
		宮崎 祐一②	森本 直生⑨	山崎 和彦①	山下 勝央③	依田 邦彦①	龍崎 守③
4区	19	池谷 彰④	江崎 晴城①	大塚 克典①	大坪 隆明⑤	大橋 妙子④	川崎 真澄⑤
		久野 泰嗣③	小林 武治②	寺尾 元志⑦	渡仲 康之助⑥	富澤 賢一②	一言 藤夫⑨
		藤本 名保美②	巻田 達央①	松田 光弘⑦	松永 勝裕⑨	村松 善八⑦	望月 昇太郎⑦
		渡邊 博文②					
合計	130						

※敬称略、五十音順に記載

■ 総代の属性別構成

- 職業別 法人役員98%、個人事業主1%、個人1%
- 年代別 70代7%、60代45%、50代39%、40代9%
- 業種別 製造業38%、卸売・小売業25%、サービス業18%、建設業8%、運輸・通信業6%、不動産業4%、個人1%

直近5事業年度における主要な事業の状況・子会社等の概要

直近5事業年度における主要な事業の状況

(単位：百万円)

	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期	平成31年3月期	令和2年3月期
経常収益	12,114	11,737	11,582	11,953	11,141
業務純益	1,792	2,301	2,379	2,375	2,771
コア業務純益	1,940	1,675	1,900	2,027	1,841
経常利益	1,619	2,146	2,162	2,253	1,975
当期純利益	1,426	1,524	1,562	1,620	1,412
預金積金残高	674,896	707,219	726,236	758,149	783,967
貸出金残高	337,416	341,392	348,356	354,823	356,374
有価証券残高	275,517	287,499	327,337	358,733	372,451
純資産額	68,272	67,299	67,788	70,900	69,680
総資産額	749,621	780,229	799,381	835,130	858,662
単体自己資本比率	18.44%	18.23%	17.36%	16.17%	15.25%
出資総額	1,449	1,455	1,492	1,499	1,519
出資口数	2,899,913口	2,910,919口	2,985,834口	2,998,581口	3,039,099口
出資に対する配当金	28	28	29	29	29
(出資1口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円
会員数	46,879人	46,979人	47,512人	47,657人	47,861人
役員数	16人	16人	15人	15人	15人
(うち常勤役員数)	10人	9人	8人	7人	8人
職員数	626人	617人	621人	598人	573人

1. 単体自己資本比率については、リスク・アセット(リスク・ウェイトを勘案した総資産期末残高)をもとに算出しております。
2. 残高計数は期末日現在のものであり、総資産額には債務保証見返は含んでおりません。

子会社等の概要 (令和2年3月31日現在)



■ 統合的リスク管理態勢の概要について

当金庫グループは、統合的リスク管理の基本的な考え方を取りまとめた「統合的リスク管理方針」を制定しております。

近時、金融業務は複雑・多様化しており、金融機関の抱えるリスクは一段と拡大しております。本方針は、このような環境において、健全性の確保と収益性の向上を図っていくために、様々なリスクを正確に把握し、適切に管理する必要があるという認識のもと、統合的リスク管理を実践していくことを基本的な考えとしております。

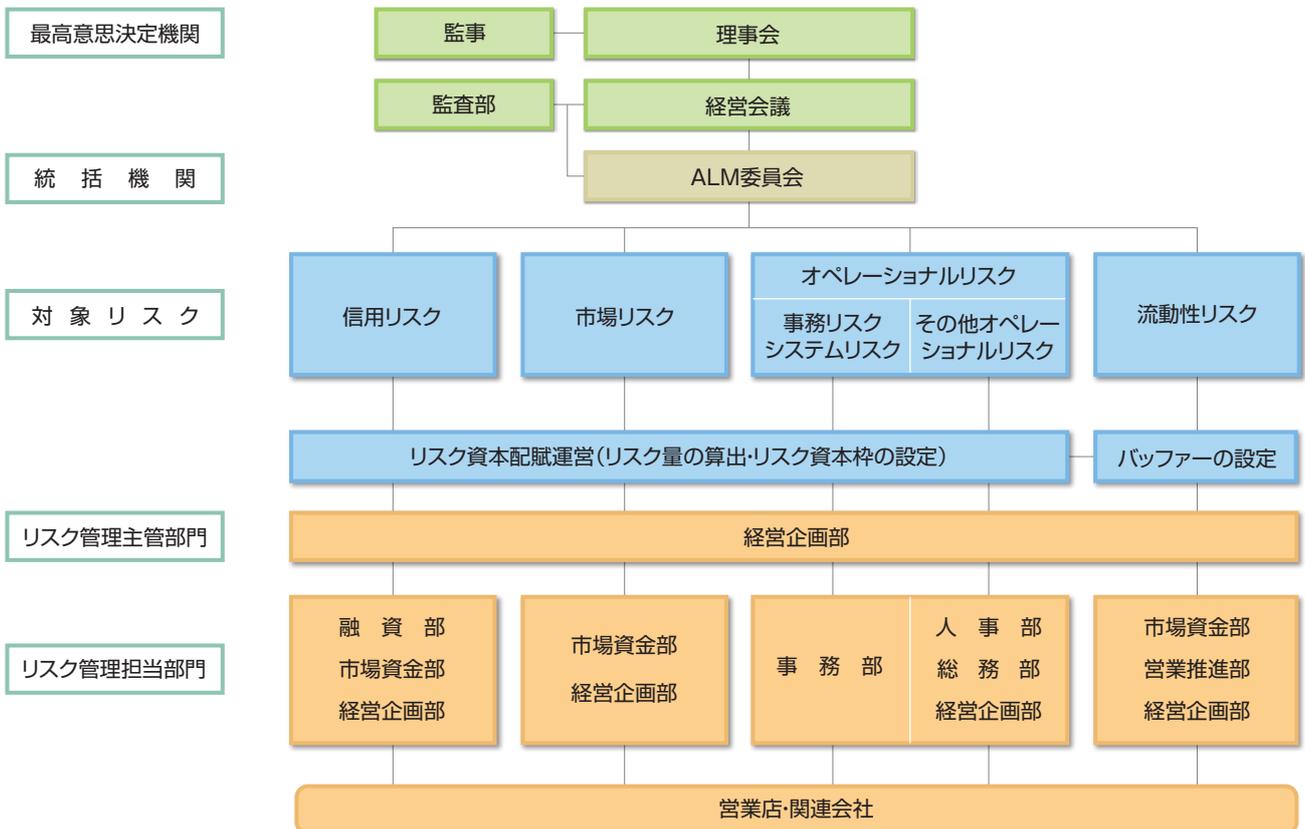
本方針に基づく当金庫グループの統合的リスク管理体制は、理事会を最高意思決定機関、ALM委員会をリスク管理統括機関としております。また、牽制機能を強化するために、リスク管理主管部門を経営企画部、リスク管理担当部門を各所管部と役割分担をより明確にしております。毎月開催されるALM委員会では、リスク量の算出に基づく「リスク資本配賦運営(注)」やリスク量の算出が困難なリスクに対する重要事項の管理状況等について検証・報告しております。

(注)リスク資本配賦運営とは

資本配賦とはリスクに対する備えとして自己資本を割り当てることです。

具体的な資本配賦運営としては、リスク量算出が可能なリスク(信用リスク・市場リスク・オペレーショナルリスク)に対しては、リスク資本を割り当てた上で限度枠(各リスク資本枠)を設定しております。一方、リスク量算出が困難で不確実なリスク(流動性リスク・その他オペレーショナルリスク等)に対しては、万一の間接的な備えとしてバッファとなる自己資本を残しております。

【統合的リスク管理体制図】



■ コンプライアンス基本方針 高い倫理観の確立とコンプライアンスの実現に向けて

① 社会的使命と公共性の自覚と責任	信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めます。
② 質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献	創意と工夫を活かし、お客さまのニーズに応えるとともに、セキュリティ・レベルにも十分配慮した質の高い金融サービス等の提供などを通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献します。
③ 法令やルールを厳格な遵守	あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行します。
④ 地域社会とのコミュニケーションの充実	経営等の情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図ります。
⑤ 従業員の人権の尊重等	従業員の人権、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保します。
⑥ 環境問題への取組み	資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取組みます。
⑦ 社会貢献活動への取組み	当金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動に取組みます。
⑧ 反社会的勢力の排除	社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除します。

コンプライアンスに対する考え方

コンプライアンスとは、一般的に「法令等遵守」と解釈されています。当金庫では各種法令・倫理・社会的規範・金庫内の諸規程・お客さまとの約束ごとなどに至るまで広い範囲を指すものと考えております。すなわち、コンプライアンスとは、役職員がこれらのルールを守り、「地域社会やお客さまから認められ、信頼される」ためのプロセスであり、当金庫が地域社会の中で存在していくための最低限の義務であると考えております。

コンプライアンス体制

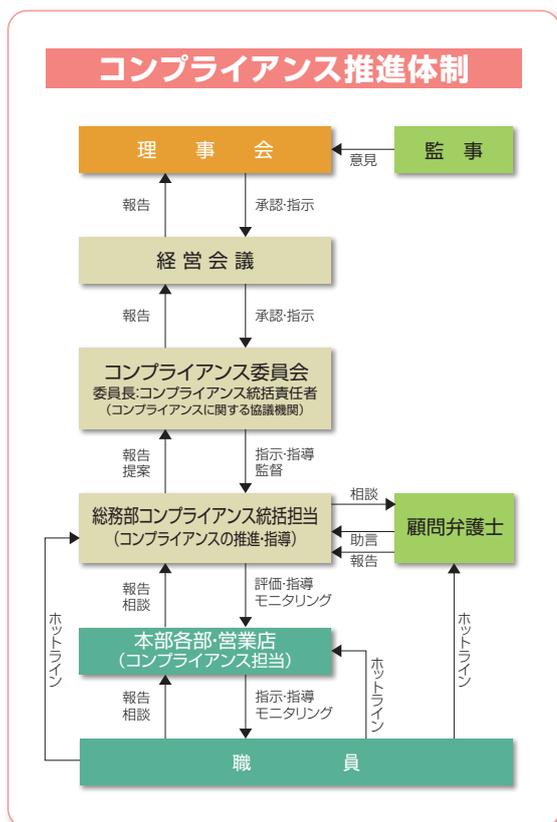
当金庫のコンプライアンス体制は、コンプライアンス統括責任者を委員長とする「コンプライアンス委員会」を中心に運営しております。また、コンプライアンス統括部署として「総務部コンプライアンス統括担当」を設置し、更に本部各部および各営業店に「コンプライアンス担当」を配置して、より高い企業倫理の構築と、コンプライアンス重視の企業風土を醸成し、コンプライアンスの実効性を確保することとしております。

コンプライアンスへの取組み

当金庫はコンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして位置付け、経営トップ自らが率先垂範するとともに、コンプライアンス態勢の一層の充実強化を実践しております。また、本部各部および各営業店が「コンプライアンス・プログラム」を策定し実践に取組んでおります。

役職員のコンプライアンスに対する意識の向上

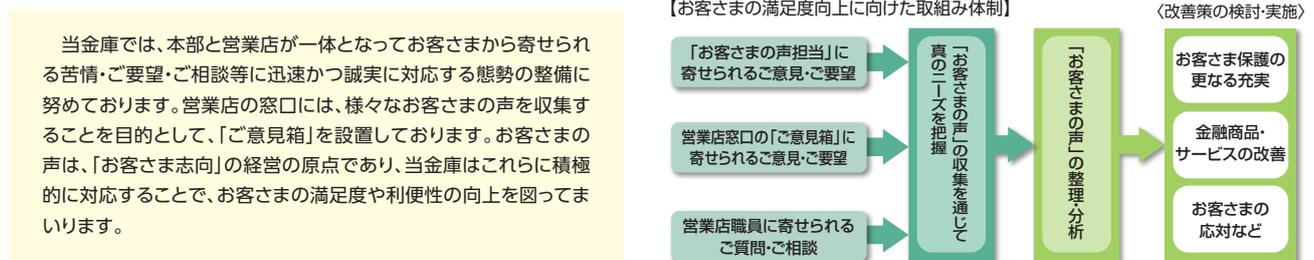
当金庫は、コンプライアンスに対する基本方針・遵守すべき関係法令等および解説を記載した「コンプライアンス基本規程」を制定し全役職員に配付しております。また、外部講師によるコンプライアンス・セミナーや金庫内研修を実施し、役職員のコンプライアンスに対する意識の向上を図っております。



お客さまの満足度向上に向けた取組み

当金庫は、お客さまの真のニーズにお応えし、「お客さまの満足度を重視した金融機関経営の確立」を実現するべく、①本部の「お客さまの声担当」に寄せられるご意見やご要望等の集計、②営業店窓口の「ご意見箱」に寄せられるご意見やご要望等の集計、③全営業店職員に対するお客さまから寄せられるご質問やご相談等の内容調査などを通じて、各種の経営改善やより良いサービスを提供するための取組みを実践しております。

上記で収集した「お客さまの声」を、「お客さま保護の更なる充実（説明態勢、苦情等に係る態勢）」「金融商品・サービスの改善」「お客さまの対応など」の視点で整理し、改善を実施しております。



■ 当金庫における苦情処理措置・紛争解決措置等の概要

苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ、パンフレット等で公表しています。

苦情は、当金庫営業日（9時～17時）に営業店（電話番号は30ページ参照）または営業推進部お客さまの声担当（0120-0988-50）にお申し出ください。

証券業務に関する苦情は、当金庫が加入する日本証券業協会から苦情の解決業務等の委託を受けた「特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(ADR FINMAC)」(電話:0120-64-5005)でも受け付けています。

紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に上記営業推進部お客さまの声担当または全国しんきん相談所(9時～17時、電話:03-3517-5825)にお申し出があれば、静岡県弁護士会および東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等にお取次ぎいたします。また、お客さまから各弁護士会に直接申し立てていただくことも可能です。

静岡県弁護士会 あっせん・仲裁センター 静岡支部	〒420-0853 静岡市葵区追手町10-80 電話番号:054-252-0008 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:10:00～12:00、13:00～16:00
東京弁護士会紛争解決センター	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3 弁護士会館6階 電話番号:03-3581-0031 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:9:30～12:00、13:00～15:00
第一東京弁護士会仲裁センター	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3 弁護士会館11階 電話番号:03-3595-8588 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:10:00～12:00、13:00～16:00
第二東京弁護士会仲裁センター	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3 弁護士会館9階 電話番号:03-3581-2249 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:9:30～12:00、13:00～17:00

このほかに、証券業務に関する紛争は、当金庫が加入する日本証券業協会から紛争の解決のあっせん等の委託を受けた「特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(ADR FINMAC)」でも受け付けています。

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(ADR FINMAC)
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-1-1 第二証券会館 電話番号:0120-64-5005 受付日:月～金(祝日・年末年始を除く) 時間:9:00～17:00

決算概要

◆貸借対照表

(単位:百万円)

科目	第97期 (平成31年3月31日)	第98期 (令和2年3月31日)
(資産の部)		
現金	8,766	7,566
預け金	96,400	105,489
コールローン	986	1,140
買入金銭債権	252	357
有価証券	358,733	372,451
国債	11,446	8,203
地方債	141,270	131,173
社債	179,267	203,465
株式	1,080	4,220
その他の証券	25,668	25,388
貸出金	354,823	356,374
割引手形	4,154	2,993
手形貸付	21,335	22,223
証書貸付	290,285	292,494
当座貸越	39,048	38,663
外国為替	115	75
その他資産	4,775	4,633
有形固定資産	13,203	13,316
無形固定資産	100	144
前払年金費用	43	82
債務保証見返	2,434	2,341
貸倒引当金	△3,072	△2,970
(うち個別貸倒引当金)	(△2,232)	(△2,444)
資産の部合計	837,564	861,004

科目	第97期 (平成31年3月31日)	第98期 (令和2年3月31日)
(負債の部)		
預金積金	758,149	783,967
当座預金	22,205	20,188
普通預金	238,210	255,618
貯蓄預金	2,411	2,308
通知預金	273	325
定期預金	461,304	472,955
定期積金	29,028	25,960
その他の預金	4,715	6,610
借入金	69	66
その他負債	2,414	2,301
役員賞与引当金	16	15
退職給付引当金	456	433
役員退職慰労引当金	177	192
睡眠預金払戻損失引当金	97	88
偶発損失引当金	133	118
繰延税金負債	1,385	468
再評価に係る繰延税金負債	1,330	1,330
債務保証	2,434	2,341
負債の部合計	766,664	791,323
(純資産の部)		
出資金	1,499	1,519
普通出資金	1,499	1,519
利益剰余金	59,507	60,890
処分未済持分	△0	△0
会員勘定合計	61,007	62,409
その他有価証券評価差額金	6,725	4,102
土地再評価差額金	3,168	3,168
評価・換算差額等合計	9,893	7,270
純資産の部合計	70,900	69,680
負債及び純資産の部合計	837,564	861,004

◆損益計算書

(単位:千円)

科目	第97期 平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで	第98期 平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで
経常収益	11,953,913	11,141,258
資金運用収益	8,901,886	8,597,811
貸出金利息	5,129,233	4,933,505
預け金利息	150,886	142,511
コールローン利息	20,645	27,480
有価証券利息配当金	3,521,690	3,413,755
その他の受入利息	79,430	80,558
役員取引等収益	1,421,984	1,445,530
受入為替手数料	663,563	660,145
その他の役員収益	758,421	785,385
その他業務収益	903,653	1,007,430
その他経常収益	726,388	90,485
経常費用	9,699,916	9,166,232
資金調達費用	341,389	344,329
預金利息	325,987	330,406
給付補填備金繰入額	11,935	10,558
借用金利息	1,823	1,751
その他の支払利息	1,642	1,613
役員取引等費用	775,489	781,595
支払為替手数料	218,041	216,271
その他の役員費用	557,447	565,323
その他業務費用	447,373	334,745
経費	7,328,170	7,176,042
人件費	4,646,078	4,401,201
物件費	2,509,444	2,599,525
税金	172,647	175,315
その他経常費用	807,493	529,519

科目	第97期 平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで	第98期 平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで
経常利益	2,253,997	1,975,026
特別損失	27,099	49,952
固定資産処分損	27,099	49,952
税引前当期純利益	2,226,897	1,925,074
法人税、住民税及び事業税	393,840	444,353
法人税等調整額	212,697	68,688
法人税等合計	606,538	513,041
当期純利益	1,620,359	1,412,032
繰越金(当期末残高)	45,716	45,184
当期末処分剰余金	1,666,075	1,457,216

◆剰余金処分計算書

(単位:円)

科目	第97期 平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで	第98期 平成31年4月1日から 令和2年3月31日まで
当期末処分剰余金	1,666,075,852	1,457,216,592
剰余金処分額	1,620,891,754	1,412,193,464
利益準備金	6,373,500	20,259,000
普通出資に対する配当金 (配当率)	29,518,254 (年2%)	29,934,464 (年2%)
特別積立金	1,585,000,000	1,362,000,000
繰越金(当期末残高)	45,184,098	45,023,128

◆業務粗利益

(単位:千円)

	平成31年3月期	令和2年3月期
資金運用収支(資金利益)	8,560,496	8,253,482
資金運用収益	8,901,886	8,597,811
資金調達費用	341,389	344,329
役務取引等収支	646,495	663,935
役務取引等収益	1,421,984	1,445,530
役務取引等費用	775,489	781,595
その他業務収支	456,280	672,684
その他業務収益	903,653	1,007,430
その他業務費用	447,373	334,745
業務粗利益	9,663,273	9,590,102
業務粗利益率(%)	1.23	1.17

(注) 1. 業務粗利益率(%) = 業務粗利益 / 資金運用勘定平均残高 × 100
2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしておりません。

◆業務純益

(単位:千円)

	平成31年3月期	令和2年3月期
業務純益	2,375,820	2,771,813
実質業務純益	—	2,457,618
コア業務純益	2,027,605	1,841,278
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	—	1,405,562

(注) 1. 業務純益 = 業務収益 - (業務費用 - 金銭的信託運用見合費用)
業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含めないこととしております。また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額(または取崩額)を含みます。
2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
3. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益
国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

◆経費の内訳

(単位:千円)

	平成31年3月期	令和2年3月期
人件費	4,646,078	4,401,201
物件費	2,509,444	2,599,525
事務費	1,037,476	1,086,393
うち旅費・交通費	6,967	5,212
うち通信費	85,417	93,076
うち事務機械賃借料	15,880	15,798
うち事務委託費	728,722	762,048
固定資産費	521,306	502,865
うち土地建物賃借料	156,205	148,428
うち保全管理費	276,926	266,843
事業費	199,891	218,117
うち広告宣伝費	126,150	141,973
人事厚生費	92,271	80,805
預金保険料	238,310	238,852
有形固定資産償却	372,128	431,473
無形固定資産償却	48,059	41,018
税金	172,647	175,315
合計	7,328,170	7,176,042

◆資金運用・調達勘定平均残高・利息・利回

(単位:平均残高・百万円、利息・千円、利回・%)

	平成31年3月期			令和2年3月期		
	平均残高	利息	利回	平均残高	利息	利回
資金運用勘定	784,883	8,901,886	1.13	815,612	8,597,811	1.05
うち貸出金	344,938	5,129,233	1.48	345,282	4,933,505	1.42
資金調達勘定	736,312	341,389	0.04	765,556	344,329	0.04
うち預金積金	735,949	337,922	0.04	765,203	340,964	0.04

(注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(平成31年3月期643百万円、令和2年3月期643百万円)を控除して表示しております。
2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしておりません。

◆総資金利鞘

(単位:%)

	平成31年3月期	令和2年3月期
資金運用利回	1.13	1.05
資金調達原価率	1.04	0.98
総資金利鞘	0.09	0.07

◆総資産利益率

(単位:%)

	平成31年3月期	令和2年3月期
総資産経常利益率	0.28	0.23
総資産当期純利益率	0.20	0.16

(注) 1. 総資産利益率は総資産をどれだけ効率よく使用して利益を上げているかを示す指標です。
2. 総資産経常(当期純)利益率(%) = 経常(当期純)利益 / 総資産平均残高 × 100
3. 総資産平均残高は債務保証見返平均残高を除きます。

大正	11(1922)年	3月	有限責任信用組合「静岡共同金庫」創立
	12(1923)年	4月	静岡市(葵区)両替町2丁目において営業開始
	13(1924)年	3月	静岡市(葵区)中町に移転
昭和	2(1927)年	3月	静岡市(葵区)本通4丁目に移転
	6(1931)年	2月	静岡市(葵区)両替町4丁目に移転
	12(1937)年	11月	静岡市(葵区)七間町1丁目に移転
	18(1943)年	4月	市街地信用組合に改組、信用組合「静岡共同金庫」となる
		7月	名称を「静岡第一信用組合」に変更
	20(1945)年	6月	静岡大空襲により本所焼失、本所を安東支所内に移転
	23(1948)年	7月	「静清信用組合」に改称
	26(1951)年	10月	信用金庫法に基づく信用金庫に改組、名称を「静清信用金庫」とする
	34(1959)年	10月	支店数10店舗となる
	40(1965)年	5月	本店を静岡市(葵区)昭和町(現在地)に移転
	47(1972)年	3月	創立50周年、シンボルマークを改定
	50(1975)年	10月	預金量1,000億円達成
	53(1978)年	7月	支店数20店舗となる
	59(1984)年	9月	支店数30店舗となる
	60(1985)年	3月	預金量2,000億円達成
62(1987)年	7月	せいしんビジネスクラブ発足	
平成	元(1989)年	5月	事務センター竣工、稼働
		6月	CI導入、経営理念、シンボルマーク改定
		9月	預金量3,000億円達成
	3(1991)年	6月	支店数40店舗となる
		12月	預金量4,000億円達成
	4(1992)年	3月	創立70周年、記念事業を実施
	7(1995)年	6月	信託代理業務開始
	8(1996)年	5月	東海地区信金共同事務センター加盟
		9月	預金量5,000億円達成
	10(1998)年	11月	本店耐震工事完成
		12月	投資信託の窓口販売業務開始
	13(2001)年	4月	損害保険の窓口販売業務開始
	14(2002)年	3月	創立80周年記念式典挙行
		10月	生命保険の窓口販売業務開始
	15(2003)年	2月	「個人向け国債」募集取扱開始
	19(2007)年	5月	「ICキャッシュカード」取扱開始
	20(2008)年	4月	第三分野生命保険販売業務開始
		12月	信用金庫業界初「平成20年度 地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞
	21(2009)年	6月	「第12回 信用金庫社会貢献賞 特別賞」受賞
		9月	預金量6,000億円達成
	24(2012)年	3月	創立90周年記念式典挙行
		11月	研修センター(草薙支店併設)を新設
	26(2014)年	4月	静岡県事業引継ぎ支援センターにおける「登録民間支援機関」業務開始
	27(2015)年	6月	「せいしん投信インターネットサービス」開始
	29(2017)年	2月	「第20回環境コミュニケーション大賞 優良賞」受賞
		3月	預金量7,000億円達成
		4月	「環境 人づくり企業大賞2016 奨励賞」受賞
		7月	せいしんビジネスクラブ第30回総会・記念式典・講演会を開催
	31(2019)年	10月	「しんきん口座開設アプリ」取扱開始
		1月	経営支援サービス「Seishin Big Advance」開始
		2月	「せいしんSDGs宣言」公表
令和	元(2019)年	10月	「しんきん通帳アプリ」サービス取扱開始
	2(2020)年	3月	「健康経営優良法人2020」認定

店舗のご案内



本部

静岡市葵区昭和町2-1
TEL.054-254-8881

苦情等受付専門窓口

「お客様の声担当」
(営業推進部内)
☎0120-0988-50

研修センター

静岡市清水区草薙1-25-41
TEL.054-346-5533

貸 貸金庫設置店 信 信託契約代理業務取扱店

静岡市葵区

本店営業部	静岡市葵区昭和町2-1	TEL.054-254-5533	貸 信
安東支店	静岡市葵区安東1-22-3	TEL.054-245-9161	
横内支店	静岡市葵区横内町45-1	TEL.054-245-0121	
番町支店	静岡市葵区八番町3-7	TEL.054-252-9165	
片羽支店	静岡市葵区材木町68-2	TEL.054-271-1321	貸
駒形支店	静岡市葵区駒形通4-10-3	TEL.054-253-6116	
研屋町支店	静岡市葵区研屋町27	TEL.054-253-0131	貸

沓谷支店	静岡市葵区沓谷5-64-7	TEL.054-261-8111	貸
城北支店	静岡市葵区北安東5-51-10	TEL.054-247-5311	貸
瀬名支店	静岡市葵区瀬名川3-20-8	TEL.054-262-2271	
羽鳥支店	静岡市葵区羽鳥2-13-65	TEL.054-278-9311	
伝馬町新田支店	静岡市葵区新伝馬3-7-1	TEL.054-273-1151	
安倍口支店	静岡市葵区安倍口新田17-6	TEL.054-296-1221	

静岡市駿河区

八幡支店	静岡市駿河区大和2-4-21	TEL.054-285-3141	貸
用宗支店	静岡市駿河区下川原6-20-13	TEL.054-259-2611	
馬淵支店	静岡市駿河区新川2-1-43	TEL.054-285-8131	貸
登呂支店	静岡市駿河区有東2-9-27	TEL.054-283-3211	貸
大里支店	静岡市駿河区中野新田150-2	TEL.054-282-3181	貸
池田支店	静岡市駿河区池田275-2	TEL.054-263-0131	
西脇支店	静岡市駿河区西脇929-1	TEL.054-283-6451	

東新田支店	静岡市駿河区東新田4-11-22	TEL.054-257-0261	
用宗駅前支店	静岡市駿河区用宗4-5-26	TEL.054-257-1391	
丸子支店	静岡市駿河区丸子2-1-13	TEL.054-259-2523	
中田支店	静岡市駿河区中田本町6-20	TEL.054-284-6730	
小鹿支店	静岡市駿河区小鹿865	TEL.054-281-0211	
向敷地支店	静岡市駿河区向敷地305-4	TEL.054-258-8501	
高松支店	静岡市駿河区高松2-1-12	TEL.054-238-7711	貸

静岡市清水区

清水支店	静岡市清水区万世町2-10-19	TEL.054-352-6178	貸 信
矢倉支店	静岡市清水区辻4-10-25	TEL.054-365-2416	貸
大坪支店	静岡市清水区大坪2-5-35	TEL.054-346-7333	貸
月見支店	静岡市清水区神田町6-6	TEL.054-352-1444	
下野支店	静岡市清水区下野中1-8	TEL.054-364-7321	

草薙支店	静岡市清水区草薙1-25-41	TEL.054-346-5900	貸
渋川支店	静岡市清水区渋川3-12-7	TEL.054-348-1621	
高部支店	静岡市清水区押切75-3	TEL.054-347-7131	
折戸支店	静岡市清水区折戸1-9-6	TEL.054-336-6950	貸

焼津市

焼津支店・西小川支店	焼津市焼津1-3-20	TEL.054-627-5611	信
石津支店	焼津市与惣次6	TEL.054-624-4600	貸

西焼津支店	焼津市小柳津433-1	TEL.054-626-2511	貸
-------	-------------	------------------	---

藤枝市

藤枝支店	藤枝市岡上山3-3-20	TEL.054-643-2511	
------	--------------	------------------	--

高洲支店	藤枝市高洲18-3	TEL.054-635-8281	
------	-----------	------------------	--

店舗外キャッシュサービスコーナー

静岡市葵区 静岡市役所静岡庁舎葵区役所 静岡市立静岡病院 静岡伊勢丹 パルシェ エスポート静岡東店	葵区 常葉大学草薙キャンパス 新静岡セノバ 静岡市駿河区役所 サウスポット静岡 田子重下川原店	駿河区 タミヤ小鹿工場 静岡大学学生会館 富士屋中田店 田子重駒越店 イオン清水店	焼津市 田子重西焼津店 田子重小川店 田子重登呂田店 ザ・コンポグランリバー大井川店	藤枝市 藤枝市立総合病院 藤枝市役所 富士屋高洲店 エスポート藤枝店	牧之原市 富士山静岡空港
--	--	--	--	--	-----------------

(令和2年6月末現在)



発行/経営企画部

〒420-0033 静岡市葵区昭和町2番地の1 TEL(054)254-8881(代) FAX(054)221-9155

■ホームページ URL:<http://www.seishin-shinkin.co.jp>

※詳しくは当金庫本支店窓口までお問い合わせください。

